

島根原子力発電所2号炉  
高経年化技術評価  
(共通事項)

---

平成30年6月27日

中国電力株式会社

**Energia**

## 6. 新規制基準への対応(1/3)

- 【現状】申請済の高経年化技術評価については、平成25年12月に申請した工事計画認可申請の内容を踏まえた評価を行い、その技術評価結果に基づき長期保守管理方針を定めた保安規定の変更認可申請を実施した。
- 【今後】工事計画認可申請の補正(以下、「工認補正」という。)を実施した場合は、その内容を踏まえて、高経年化技術評価の内容を見直し、長期保守管理方針を定めた保安規定変更認可の補正申請を行う。  
⇒適時実施

### 【工認補正により追加される機器(見込み)の評価(例)】

対象設備等		評価(例)
常設重大事故等 対処設備	高圧原子炉代替注 水ポンプおよび タービン設備	○代表機器の評価を確認し、構造・材料および内部流体を考慮し、経年劣化事象を抽出し評価する。
設計基準対象設備 (浸水防護施設)	取水槽防水壁	○津波影響の有無、構造・強度上または止水性への影響が「有意」な経年劣化事象の有無を確認し、必要により評価する。

## 6. 新規制基準への対応(2/3)

### 【申請内容に対する説明時期(予定)および工認補正による追加内容】

項目	説明時期 (予定)	工認補正後の説明内容	
申請概要	第1回審査会合 [2018/3/19]	なし	
共通事項	2018/5中旬	なし※	
技術評価	コンクリートの強度低下および遮へい能力低下	2018/6中旬	なし※
	2相ステンレス鋼の熱時効	2018/6下旬	なし※
	照射誘起型応力腐食割れ	2018/6下旬	なし※
	低サイクル疲労割れ	2018/7中旬 ～8下旬	なし※
	中性子照射脆化	2018/7中旬 ～8下旬	なし※

※: 工事補正により追加した技術評価結果の追加

- ・アクセスホールカバーき裂事象に対する概要説明
- ・追加機器の反映(評価は代表機器に包絡される見込み)
- ・その他重大事故等時の影響確認

## 6. 新規制基準への対応(3/3)

項目		説明時期	工認補正後の説明内容
技術評価	絶縁特性低下	2018/8下旬 ～9下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重大事故等時条件</li> <li>・重大事故時の耐環境評価</li> </ul>
	主要な劣化事象以外の事象	2018/8下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重大事故等時条件</li> <li>・重大事故時の耐環境評価</li> </ul>
耐震安全性評価		工認補正後	確定した基準地震動による耐震安全性評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・低サイクル疲労割れの地震影響を考慮した疲労評価</li> <li>・中性子照射脆化の地震影響を考慮した圧力-温度制限曲線評価</li> </ul>
耐津波安全性評価		工認補正後	確定した基準津波による耐津波安全性評価